



博多まちづくり推進協議会

はかたんだより

No.05

HAKATANDAYORI 2010
9月▶12月

博多駅地区において「にぎわい向上」と「回遊性創出」を目的に、地域とも連携を図りながら、10月1日(金)から11月15日(月)まで、博多まち歩きマップの配布を中心に、スタンプラリーやオープンカフェなど、博多のまちの魅力を再発見するイベント「はかたんウォーク」を実施しました。

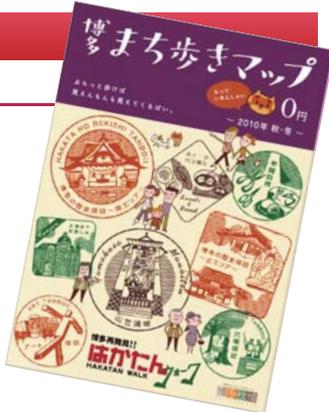
博多まち歩きマップ

10月1日(金)～

昨年の博多まち歩きマップの内容を見直すとともに、コースも2コース増やし全9コースのまち歩きを提案。JR・地下鉄の主要各駅や協議会会員を中心に10万部を配布しました。

また、幅広い回遊性と安心してまち歩きが楽しめるように、以下の点について情報の強化も図りました。

- ・天神までのまち歩きコースや近隣エリアの名所紹介ページを追加。
- ・博多の食とお土産を紹介するページを追加。
- ・「車椅子ごとに入れるバリアフリートイレ」や「オムツ交換所」の情報を追加。



博多再発見!!

はかたんウォーク

HAKATAN WALK



博多秋博スタンプラリー

10月1日(金)▶11月15日(月)



◆ 櫛田神社設置

博多の名所やランドマーク16カ所とイベント会場4カ所にスタンプを設置しました。「博多まち歩きマップ」でスタンプを集めながら楽しくまち歩きをすることで、新しい発見もありました。来春の九州新幹線開業時にも、2011年記念事業として、より楽しみが広がるスタンプラリーを計画しています。

オープンカフェ

10月4日(月)▶10月8日(金)



◆ ビジネスセンター前

はかた駅前通り沿いの「博多駅前ビジネスセンタービル東側歩道」「損保ジャパン福岡ビルエントランス」「福岡コンピューターサービスビル駐車場」の3カ所にバーガーやドリンクなどの移動販売車両を誘致。概ね天候も良好で多くの方に利用いただけました。

灯明イベント

10月23日(土)



地域連携イベントとして「第16回博多灯明ウォッチング」と同日開催しました。博多駅から出来町公園までの大博通り沿いと出来町公園に灯明を灯しました。出来町公園では灯明で線路を描いたり、立体構造で波や山を表現し、当日は多くの方が足を止めて、鑑賞していただきました。

博多ハロウィンパレード

10月31日(日)

キャナルシティ博多と博多リパレインが主催するイベントで、当協議会は後援として許可申請や審査員の派遣等の役割を担いました。博多リパレインをスタートしてキャナルシティ博多をゴールに練り歩く、総勢約500名の仮装大パレードで、皆さん大いに楽しんで参加されていました。



◆ ハロウィンパレード

◆ 博多まちづくり推進協議会賞 ◆ グランプリ

住吉神社能楽殿ライブコンサート

11月2日(火)

「御供所・冷泉ライトアップウォーク 2010 (11/3～11/7)」のプレイベントとして、女性シンガーの「Asa festoon」によるボサノバ・ライブコンサートを住吉神社の能楽殿で実施しました。新しくなった住吉神社本殿のライトアップもこの日限りで楽しむことができました。



◆ 能楽殿でのライブコンサート風景

◆ 住吉神社本殿のライトアップ



各部会からのお知らせ

こんな活動しています。

にぎわい部会

第2・4水曜日

9/22 第3回博多の歴史探訪 「住吉神社観月会」

今年式年遷宮を迎えた住吉神社での観月会に参加しました。

まず、神社の境内や全国でも名高い能楽殿を案内して頂き、歴史やそれにまつわるお話を伺いました。全国に約二千社ある住吉神社の中でも最初の神社であり、また能楽殿の舞台床下にはたくさんの甕が音響設備としてしつらえてあるそうです。その後は、一般参加もできる観月会の準備として餅つきや餡包みのお手伝いをし、月を眺めながらつきたてのお餅を頂きました。雅楽鑑賞や短歌・俳句の体験など、日本古来の伝統に触れながら、のんびり楽しく秋の夜長を過ごしました。



住吉神社での観月会の様子。
フォトグラファー/戸高慶一郎

11/25 第4回博多の歴史探訪 「承天寺 読経と博多織の歴史」

秋も深まる11月の末に「第4回博多の歴史探訪」で訪れたのは、様々な文化発祥の地として知られる承天寺です。鎌倉時代に天皇より勅賜された由緒あるこのお寺は、開山聖一國師が宋より持ち帰った製粉技術を用いて、「うどん、そば、饅頭」を国内に広め、また、博多山笠や博多織など伝統文化ゆかりの寺として、古くから町の人々に親しまれてきました。

当日は、見事な紅葉を誇る境内の庭園を散策しながら御住職に承天寺の歴史を伺い、その後、博多織デベロップメントカレッジの白石副理事長と卒業生をお招きし、博多織の歴史と今後について語って頂きました。博多織と言えば、献上柄でシンプルな配色の粋な帯を思い浮かべますが、今回見せて頂いた卒業生の方々の作品は、博多織の特徴である伝統柄は守りつつ、薩摩切子を



承天寺での歴史探訪の様子。
フォトグラファー/戸高慶一郎



承天寺の中庭。

イメージした緑のグラデーションや、紫や淡い桜色を組み合わせるなどで個性を表現しているのが印象的でした。伝統産業というのは、ただ職人を育成するだけではなく、実際にその作品が売れて職人が自立できるようにならなければ成り立っていかないという白石先生のお言葉に、皆大きく頷いていました。

回遊部会

第2火曜日

2011年春のイベントに向けて活動中！

11月15日で秋のはかたんウォークが終了し、2011年春のはかたんウォークへ向け活動を加速させております。秋のはかたんウォークに作成した“博多まち歩きマップ”の改版や“スタンプラリー”の設置箇所拡大、フォトコンテストやフォトセミナーの開催、出張ガイドセンターやちよい食べ博多んグルメの企画を検討中です。

また11月下旬には、「We Love 天神協議会」と共同で「天神・博多まち歩きマップ」の第2弾を発行し、12月2日にはそれを記念した博多～天神のまち歩きを行い、新たな博多と天神の魅力を発見できた1日となりました。

また、歩きやすいまちを目指して引き続き取り組んでいる「通り名付け」活動ですが、公称化された通り名のプレートを来春に設置するために、設置場所、デザイン等を協議中です。これから九州新幹線全線開業により、来街者も多くなってきます。多くの人に博多のまちの魅力を発見していただくため、様々な回遊性創出イベントを検討しています。



安全安心・環境部会

第3木曜日

10月～3月 明治公園ワークショップ

みなさん、「明治公園」をご存知ですか？そう、西日本シティ銀行さんの本店裏にひっそりと存在するあの公園です。この公園は昭和42年、博多駅の現地への移転と同時期に整備されました。駅前の顔として、都心のオアシスと



ワークショップの様子。

して大活躍する公園になってほしいとの思いから、東住吉まちづくり協議会と共に明治公園ワークショップを開始しました。ここでの成果は、地域が求める明治公園の将来像として、来春福岡市に提言する予定です。

10/21 2010秋のスペシャルクリーンデー

10/21(木)8:30～9:30、We Love 天神協議会、中洲地区安全安心まちづくり協議会、博商会、おっしょい博多クリーンアップ作戦（博多警察署や福岡商工会議所などで構成）と連携して、清掃・美化活動を実施しました。各団体がそれぞれの地域において、同日・



集合写真。

同時刻に一齐に清掃活動に取り組むことにより、まち全体に『おもてなし』の機運を向上させることを目的とした初めての取り組みで、2011年3月の九州新幹線全線開業によって博多駅地区のみでなく福岡都心部に多くの方が訪れることを見据えて検討を進めてきたものです。当日は、当協議会から約400名の方にご参加いただき、全体では700名を超える規模になりました。3月にも「2011春のスペシャルクリーンデー」として実施いたしますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

他都市に学ぶ
事例紹介
Vol.005

「高知市・『ココ！マーク高知』」

～交差点の記号化で道案内を分かりやすくする取り組み～ (財)福岡アジア都市研究所：主任研究員 白浜康二

土地勘のない人でも目的地に着きやすい街になることは、にぎわいや回遊性を高める上で大切です。地番表記がメインの日本では、博多駅地区をはじめ「通り名付け」でその改善を図る例が多いようですが、今回は、少し違う視点で取り組む高知市の事例をご紹介します。

城下町・高知の道路

NHK 大河ドラマ「龍馬伝」で盛り上がる高知市は、土佐 24 万石の城下町で、高知県内で最も歴史性・中枢性の高い街です。戦災後に土地区画整理事業が行われ、基盤道路は整いましたが、城下町特有の細街路も残り、それが城下町・高知の面影を今に伝えて観光客や住民に親しまれる一方で、初めての来街者にはわかりにくい街の遠因ともなっています。

判読性・視認性の高い標識

県外観光客の 6 割超が自動車を利用する高知県では、それら地理不案内なドライバーや外国人観光客などに、効果的に道案内できる方策を検討する必要があります。その一つとして、県道路課では 2006 年度に協議会を立ち上げ、高知県交差点記号化プロジェクト「ココ！マーク高知」に取り組んでいます。



▲「ココ！マーク高知」マップ (抜粋)

これは、市内の主要交差点にアルファベット 1 文字(例えば「K」)を「記号」として付け、地理不案内な人や走行中のドライバーでも視認性・判読性の高い標識とすることで、道間違いの

安や交差点付近での事故・渋滞を減らそうという取り組みです。国や県が記号を設置・管理しており、当初 24 交差点で開始されましたが、現在は 38 交差点に拡大しています。観光協会や宿泊施設が提供する地図などにも記号の記載が広まりつつあるほか、過去には市内のレンタカー 100 台に画面と音声でアルファベット記号を案内する専用カーナビを搭載する取り組みも行われたそうです。また、2011 年 1 月までの期間限定で、ココ！マークを使って坂本龍馬に関する観光コース案内を行うモバイルサイト(※QR コードから参照可能)も開設されるなど、精力的な展開がなされています。



▲モバイルサイトQRコード

好成果と今後の課題

記号設置後のドライバーへのアンケートでは、回答者の 8 割強が「運転しやすい」「分かりやすい」と評価し、県外居住者のドライバーからは更に高い評価を得たほか、宿泊業者の回答者の約 2/3 も「記号の利用で案内時間が短縮した」と回答し、訪れる側・迎える側の双方から好評を得ています。また、高い視認性やデザイン性が評価され、2009 年度「グッドデザイン賞」も受賞しました。



▲交差点「K」を示す道路標識



▲高知城と交差点「K」



▲交差点「K」の標識

一方で、現状では標識としての法的位置付けがないことが、認知度向上や利用拡大を図る上でネックであり、それを得るための関係機関との調整等が今後必要だそうです。

●おわりに…

「アルファベットは全 26 文字。27 箇所目以降はどうなるの?」と思いましたが、同じ文字を使う際は約 10km 以上離して設置するため混乱はなく、「全国チェーンのコンビニが各地にあっても混乱しないのと同じ」との説明に納得しました。

“アジアの玄関口”を謳う福岡・博多でも、外国の方や地理不案内な方を対象としたユニバーサルデザインの一例として参考になるかと思えます。「通り名付け」の推進と併せ、それが難しい場所ではこうした取り組みを研究・検討しても良いのではないのでしょうか。



会員さん紹介

Member introduction

西日本電信電話株式会社 福岡支店

私たちは、ユビキタス社会を迎え多様化するお客様ニーズにお応えするため、光ブロードバンドによる新たな利用シーンの創出など「より豊かで快適な生活」に向けた取り組みを進めています。博多の街が「光」かがやくよう、住民の皆さまの暮らしの安心や地域の発展に貢献してまいります。お客様一人ひとりの想いに全力でお応えし「いつも、あなたの、そばにいる。」企業として、これからも、皆さまのお役に立てるよう努力してまいります。

西日本電信電話株式会社 福岡支店
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-2-28 NTT 新博多ビル TEL : 092-714-8200

まちづくりへのメッセージ



博多のまちづくりに貢献したいの思いから「博多まちづくり推進協議会」には発足当初から加入しております。博多の歴史を再発見しようと 11 月 4 日・NTT 西日本の今村さん。5 日御供所・冷泉ライトアップウォークに参加し「承天寺」、「東長寺」、「妙楽寺」、「櫛田神社」の寺社や庭園を見学しました。また冬の風物詩として親しまれている「冬期イルミネーション」にも協力させて頂いており博多のまちを世代を超えて人が集まるようにしたいと思っています。

次号会員募集!!

このコーナーでは、数多くの会員さんを紹介していきたいと思っています。掲載をご希望の会員さんは、是非、事務局 (JR 九州 : 092-474-7243) までご連絡ください。自薦他薦問いませんので、どしどし応募してください。

Hakatan OL Club Selection Vol.05

毎号「はかたんOLクラブ」がおすすめのお店をご紹介します!!

博多で働く女性たちが教える、おすすめのスポットコーナー。



とめ手羽 博多筑紫口店

■福岡市博多区博多駅中央街 4-23 ホテルセントラーザ博多 B1 ■092-433-2131
 ■月～金 / 11:30～14:30 (土・日・祝日のランチはお休み。) ■月～金 / 17:00～24:00
 ■土・日・祝日 / 17:00～23:00 ■120席 (個室4部屋)

これからの寒い季節には「季節の野菜たっぷり・若軍鶏ちゃんこ鍋」旨味が強く、豊かなコクが特徴的で坂本龍馬も愛したという薩摩若軍鶏。高タンパク・低脂肪・低カロリーなヘルシー鍋は女性に大人気。快い歯ごたえと奥深い味をお楽しみください。更に、産地直送の馬刺、からあげグランプリ金賞のとめ手羽、と女性に嬉しい美容食ばかり、お腹をすかせていきましょう。



MAGOKORO DINING くすだま～九州魂～ 九州旬食材

■福岡市博多区住吉 1-2-82 キャナルシティ博多 グランドハイアットビル地下1階
 ■092-291-7003 ■11:00～24:00 ■定休日/無休

『くすだま』でのおすすめ鍋といえば『美肌コラーゲン鍋』。美肌コラーゲンたっぷり鍋の中で、たくさんの野菜とともに阿蘇の自然豚をしゃぶしゃぶして食べます。ビタミン・ミネラルたっぷりで美容にも良く、女性に大人気の鍋です。また、『博多もつ炊き餃子』も人気メニューであり、博多の二大名物モツと一口餃子が一度に味わえます。ずいぶん寒くなったこの時期、温かい鍋を食べてキレイになりましょう。

「Hakatan OL Club」とは？

○ 博多の良さや“博多の隠れ家的スポット”を探し、情報を発信することを通して、博多がキラキラと輝くまちになることを目的として活動している、博多駅周辺企業のOLによる企画提言チーム。※メンバー募集中!

「冬のファンタジー・はかた'11」 最大規模で実施中!

EVENT
～2011.1.10迄

博多駅周辺冬期イルミネーションは、筑紫口のイチョウ並木にも装飾し、過去最大規模の275,000球で道行く人の目を楽しませています。全てLED球を使用し、電気使用量も少なく発熱もないため、樹木にも優しい装飾になっています。

LED球の色については、博多口側を淡黄色で、筑紫口側を白色で使い分けており、雰囲気の違いを楽しんで下さい。また、はかた駅前通りと筑紫口はストリングス(LED球が連なった電線)を樹木の枝に巻き付けるように取り付けており、対する大博通りと住吉通りは、昨年と同様に真っすぐ枝に添わせて取り付けています。どちらの取り付け方が見栄えが良いか、皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

昨年に引き続き、フォトコンテストを実施しますので、お気軽にドシドシで応募お願いします。背景にイルミネーションが写った人物中心の作品でも構いませんので、皆さんの心温まるお気に入り写真を送って下さい。(応募方法は、協議会ホームページ: www.hakatan.jp をご覧下さい。)



▲ ホテル日航福岡前



▲ 筑紫口銀杏並木

日田の灯明イベント

『千年あかり』を視察してきました。

REPORT
2010.11.13迄

大分県日田市の「日田天領祭り」と同時開催された「千年あかり」を視察してきました。国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている「豆田地区」では、公園や寺院をはじめ、各所に竹灯籠による見どころが創られ、屋台やコンサートなどのイベントが行われていました。なかでも圧巻なのは、「花月川」の両河原に広がる1万灯を超える(町全体で3万灯)竹灯籠で、壮大で幻想的な景観に多くの人がヒタっていました。

もともとは、人手不足で手入れが行き届かなくなった竹林の整備を狙いとして始まったイベントですが、使用後の竹の再利用まで考えられたエコな取り組みです。日田林工の生徒をはじめ地域の人々の様々な積極的な関わりが、町全体を盛り上げており、昨年度の山鹿視察に続き、この日田でも地域に根付いた「生きている街並み」の形成とイベントの相乗効果を確認できた次第です。

また自由に観て回る時間もあり、各自で名物料理やイベントを体験することができました。



▲ 辻公園の『RINKO オブジェ』



▲ 花月川河岸の竹灯籠

博多まちづくり推進協議会 主な活動スケジュール

11/20(土)	「冬のファンタジー・はかた'11」スタート!【1/10(月)まで】	12/20(月)	第4回理事会・忘年クリスマスパーティー(於: グランド・ハイアット・福岡)
12/16(木)	第172回クリーンデイ	1/20(木)	第173回クリーンデイ

編集後記

秋は博多まち歩きマップを手に歩いている方を多く見かけ、「はかたんウォーク」は大盛況だったと思います。皆様も博多を再発見できましたでしょうか!? 今年も残すところわずかですが、九州新幹線全線開業までも残りわずかです。部会活動もより一層盛り上がりますので、みなさま、一緒に頑張っていきましょう! 「はかたんだより」では、これからも様々な活動や情報を発信していきたいと思っております。多くの方のご意見やご要望を募集しておりますので、お気軽に事務局(JR九州: 092-474-7243)までご連絡ください。>>http://www.hakatan.jp

◆編集会議メンバー一同: (ウエルビー: 古場、キリンビール: 中井、環境緑化を考える会: 倉富・木村、福岡アジア都市研究所: 栗原・白浜、西日本シティ銀行: 田中・本吉、福岡地所: 溝口、JR九州: 吉田・西島)